アトルバスタチン錠10mg「JG」の安定性試験（粉砕）

1.試験目的

アトルバスタチン錠10mg「JG」について、粉砕した検体を下記条件にて保存し、安定性を確認した。
なお、粉砕を行って投与することは、適応外使用にあたる。

2.保存条件

25℃/60%RH（120万Lx・hr） 透明・開放容器

3.試験項目

(1)性状
(2)定量試験

4.試験結果

	試験開始時	25℃/60%RH（120万Lx・hr）
性状	白色の粉末	微黄白色の粉末
定量試験(%)	100(1)	92.0

(1) 試験開始時を100とした残存率で表示

5.結論

アトルバスタチン錠10mg「JG」の安定性試験（粉砕）を実施したところ、性状及び定量試験について変化が認められた。

平成24年12月